

赤潮情報第40号

（八代海：シャットネラ、カレニア警報 続報）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

カレニア ミキモイとシャットネラ属は、注意報基準値を下回っています。

本日、熊本県、漁業者グループが調査したところ、カレニア ミキモイが**最大2細胞**確認されました。また、シャットネラ属は確認されず、両種とも注意報基準値（カレニア：100細胞、シャットネラ属：5細胞）を下回っています（詳細は下図を参照してください）。

ただし、天候や海況によっては再び増殖する可能性がありますので、周辺海域で養殖・蓄養をされている方は、引き続き、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意してください。

※数字は水深0m, 2m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりのシャットネラ属の細胞数。【採水時刻】
[]の数字はカレニア ミキモイ。

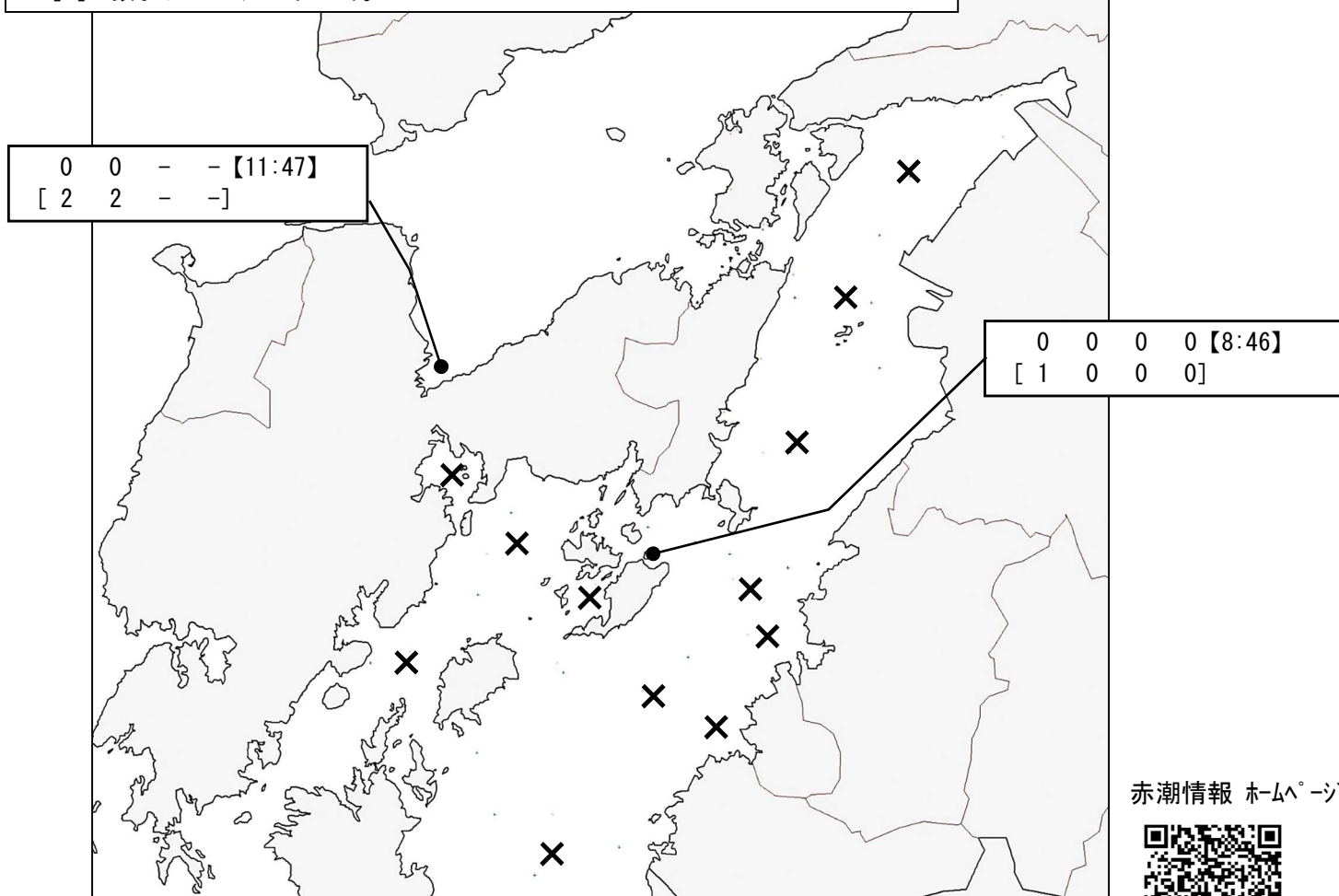


図 赤潮発生海域

×印：全ての採水層でシャットネラ属とカレニアが0細胞

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

